



今中国図書館だより

今伊勢中学校
図書館
1月発行8号

新しい年、2025年 今年はどうな本に出会えるかな？



読んでみて！
おすすめ！
新刊本

12月号でも紹介しましたが、新刊約30冊が図書館に入っています。今年度購入冊数は何と400冊以上！！たくさん本たちが図書館に並んでいます。新年、ぜひ、心新たに、新しいジャンルの本に挑戦してみてくださいはいかが？

「やらかした時にどうするか」

畑村洋太郎（筑摩書房）

どんなに注意しても、どれほどたくさん知識を備えても、失敗を完全に防ぐことはできない。ピンチはチャンス！失敗を分析し、糧にする方法を身につけて、果敢にチャレンジできるようになろう。ポイントを押さえた分かりやすい内容と評判の1冊。
(分類 141/ハ)



「ピーカーくんの

なるほど 理科室用語辞典」

うえたに夫婦（誠文堂新光社）

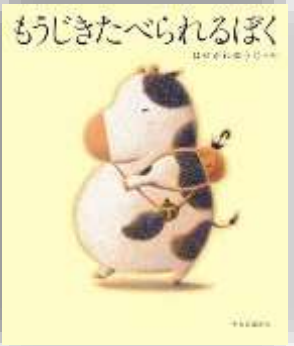
「ピーカー」をはじめお馴染みの実験器具から少しマニアックな器具までがキャラクターになって理科や科学の雑学を紹介。本書は器具や化学物質、単位、現象、ちょっと変わった用語まで400語以上を掲載！新感覚の用語辞典。
(分類 407/ウ)



「もうじきたべられる ぼく」

はせがわゆうじ（中央公論新社）

今、話題！！涙なしでは読めないベストセラーの絵本。「うんめい」を受け入れた子牛の「ぼく」が、さいごにしたかったこととは…。静かで優しく、切ないけれど愛に満ちた物語。読み終えたとき、きっと、あなたの「いただきます」が、変わる1冊。(分類 E/ハ)



「わたしが「わたし」を助けに行こう」

橋本翔太（サンマーク社）

あなたを癒やせるのは、あなただけ。悩みの全ては心に住む「もうひとりの自分」が引き起こしていた。それは嫌がらせではなく「あなたを守る」ため。「あなた自身」の謎を解き明かしつつ、誰かに頼るのではなく、自分自身を助けるための方法を伝える、心に寄り添う本。(分類 146/ハ)



「近畿地方のある場所について」

背筋（KADOKAWA）

情報をお持ちの方はご連絡ください。近畿地方のある場所にまつわる怪談を集めるうちに、恐ろしい事実が浮かび上がってきました。

ネット上で話題になった、著者名同様、背筋が冷えるホラーモキュメンタリー小説。怖いのが大丈夫な人にだけ、おススメします。
(分類 913/セ)



「愛しさに気づかぬうちに」

川口俊和（サンマーク出版）

とある町のとある喫茶店のとある座席には都市伝説があるという。そこに座っている間だけ望んだ通りの「時間」に移動ができるという。この物語は、そんな不思議な喫茶店で起こった心温まる四つの奇跡。シリーズ第6弾。
(分類 913/カ)



「もしもミツバチが世界から
消えてしまったら」

有沢重雄（旬報社）

2006年アメリカで、一夜にしてはたらきバチが消え、半年で世界のミツバチ4分の1が消失するという現象が起きた。人は、蜂蜜、ローヤルゼリー、受粉による経済価値などの恩恵を受けている。彼らの生態、人との関わり、どんな危機に直面しているのか、ミツバチについてじっくり考える1冊。（分類646/ア）



「家族だから愛したんじゃない
くて、愛したのが家族だった」

岸田奈美（小学館）

笑えて泣ける岸田家の日々。車いすユーザーの母、ダウン症で知的障害のある弟、ベンチャー企業家で急逝した父…。「楽しい」「悲しい」の一言では説明できない情報過多な日々の出来事。笑えて泣けて、考えさせられて、心がじんわり温くなる自伝的エッセイ。（分類914/キ）



ここで紹介した本は入荷した新刊の一部です。他にもどんな本が入ったか、図書館に見に来てください(^_^) また、北舎1階コンテナ室横の廊下の壁に、新刊の表紙をずらりと掲示してあります。好みの本がきっとあるはず！チェックしてくださいね。



冬休み前に借りた本は返却しましょう！

冬休み特別貸出図書の返却日は、**1月17日（金）**です。

忘れずに返しましょうね！

冬休み特別貸出の本の返却は、混雑を避けるため、

職員室の返却BOXは利用できません。

必ず図書館まで責任をもって、返却に来てください。

（図書館の返却BOXは利用できますが、返却処理が済むまでは貸出できません。）



《 3年生のみなさんへ 》

中学校で過ごす時間も残り2か月程となりました。受験勉強に忙しい毎日、お疲れ様です。勉強に行き詰まってしまう時は、気分転換に癒されるような本を読んでリフレッシュしてみてくださいね。皆さんの努力する姿を応援しています！3年生の最終返却日は以下の期日になります。

3年生の最終返却日は **2月14日（金）** までです。

借りた本は期限までに必ず返却しましょう。

